

「家族・地域のきずなを再生する国民運動」のあらまし

総合的な少子化対策を進める上で、生命を次代に伝え育んでいくことや家族の大切さが理解されることが重要であり、子どもを慈しみ、守り育てることは社会の基本的な責任です。

そのため、国、地方公共団体、関係団体等が連携・協力して、「家族の日・週間」を中心に各種行事を実施し、家族や地域の皆さんが参加する国民運動を進めています。

家族の日
11月16日(日)
11月の第3日曜日

家族の週間
11月9日(日)－22日(土)
「家族の日」の前後各1週間



みつめる

- ◆ 「家族・地域のきずなの再生」についての有識者会議
- ◆ 子育てを支える「家族・地域のきずなを再生する国民運動」啓発パンフレット

つたえる

- ◆ 子育てを支える「家族・地域のきずな」に関する作品コンクール（標語、手紙・メール）
 - 子育てを家族で支え合う大切さ、感謝の思い
 - 子育てを社会も応援する大切さ

あつまる

- ◆ 子育てを支える「家族・地域のきずな」フォーラム（奈良、岐阜、福島、長崎）
 - いろいろな世代が、
 - 様々な地域や職場から、
 - そして全国から

とりくむ

- 家族で話し、一緒に食事する時間を大切にする
- 地域で見守り、助け合う機会をつくる
- 仕事にも家庭にも関われる時間を確保する

■ 関係団体の取組

家族の大切さなどについて訴えかけるキャンペーンや啓発活動を実施

■ 国の取組

(内閣府・関係省庁)

■ 地方公共団体の取組

「子育てフォーラム」などの取組や「家庭の日」、「育児の日」などの行事を実施